



命と暮らしを守るための備え
みよし広域連合消防本部が協定結ぶ

この度、みよし広域連合消防本部では大規模災害時における仮設トイレ等の供給に関する協定を、三好市池田町の株式会社 西部、三好郡東みよし町の讃岐リース株式会社 三好営業所の2社と締結いたしました。この協定により、地震、洪水災害などの大規模災害発生時において、機材を優先的に供給していただくことで被災者および避難者の救援活動を円滑に行うことが可能となります。

みよし広域連合消防本部は、これからも皆さまの安心安全な暮らしを守るための事業を進めていきます。



10台目の車椅子を贈呈
井川中学校 プルタブ回収で地域貢献

井川中学校では、「こんまいこんまいプルタブじゃけど、でっかい力のボランティア」を合言葉に、2003年からプルタブ回収をしています。その売上で購入した車椅子の寄贈を続けており、6月16日、10台目となる車椅子が、三好市社会福祉協議会に贈られました。

回収は学校行事などの際に募集をしたり、生徒会を通じて保護者や地域の方に手紙を出すなど、合計800kgものプルタブを集めました。井川中3年の元木咲絵さんは、「地域の高齢者の役に立てて欲しい」と話しました。



自分で育てるおいしいお米
箸蔵小学校の田植え体験

箸蔵小学校5年生13名が6月9日に田植えを体験しました。毎年箸蔵じゅうやく会の手を借りて、粃まきから収穫、そしてもちつきまでの体験学習を行っています。最初は、田植え機を使って田植えを体験し、その後稲苗を実際に持って、手で田植えを行いました。

子どもたちは最初、足に伝わる泥の感触に悲鳴や笑い声をあげていましたが最後は慣れた様子で真剣に苗を植え込んでいました。秋には稲刈りを行う予定で、子供たちは「時々田んぼの様子を見に来たい」と成長を楽しみにしていました。



おもしろいことや耳より情報など、身近なまちのニュースがありましたらぜひお教えください。
秘書人事課 ☎72-7646



子どもたちを支えて150年
祝 池田小学校 150周年

6月10日、池田小学校150周年記念式典が行われました。子供達による校歌のブラスバンド演奏から始まり、池田小学校の歴史をたどる映像が流されました。その後、池田小学校卒業生で、世界で活躍される盆栽師 平尾成志さんによる記念講演が行われました。実際に剪定などを行いながら、子供たちの質問に次々と答えていきました。滅多に見られないパフォーマンスに子供たちからの質問は尽きることがありませんでした。最後には一番大きな樹木が植え付けられ、会場からは思わず感嘆の声があがりました。



100歳おめでとうございます



宮木 茂和 さん
(三野町)

6月18日、三野町の宮木茂和さんが満100歳を迎えられました。

三野町で7人兄弟の長男として生まれ、25歳前後で結婚されて2男1女に恵まれました。学校卒業後は大阪府のネクタイ会社や山口県の軍事工場勤務されました。相撲などのスポーツ観戦がご趣味だそうです。信心深くまじめな性格の宮木さんは、高齢者施設に入られた現在も、朝晩のお祈りを欠かさないそうです。

これからもお元気で過ごしてください。



松本 ムネヲ さん
(井川町)

6月10日、井川町の松本ムネヲさんが満100歳を迎えられました。

東祖谷で生まれ、19歳で結婚されたムネヲさんは、畑仕事を営みながら3男2女を育てられました。趣味は歌番組を見ることで、90歳前半まではご自分でお化粧もされていたようです。明るい性格が、長寿の秘訣ではないかと話します。

5年前に市内のグループホームに入所されたから、自分のことは自分でされているようです。

これからもお元気で過ごしてください。



命を救うための積み重ね
池田消防署にて車両救助訓練

みよし広域連合消防本部池田消防署では、5月17日～19日の3日間、車両救助訓練を実施しました。池田消防署・西分署・祖谷分署の3署で合同訓練とし、池田消防署にて行いました。

車両内に取り残された人がいると想定した車両破壊やクレーン車による車両持ち上げの検証などの想定訓練を行い、署間での連携や情報共有の精度が高められました。

今後も、合同訓練を継続し、署間での活動連携強化および地域住民サービス向上を目指していきます。



森づくりで広がる輪
JTの森三好で植栽体験

6月4日、池田町馬路地区で参加者約100名が集い、'22森づくりで広がる“協働の輪 in JTの森 三好”が開催され、記念植樹や植栽体験が行われました。また、午後からは地元林業研究グループによる木工クラフトを楽しまれました。

豊かな森林を未来に引き継ぐ県民総ぐるみの森づくりモデル団地をめざしたFAB(Forest Activity Base)とくしま活動の一環で、三好市は県内で5か所目のFABとなります。三好市は3団地で構成されており、今後5年間で250haの植樹が計画されています。



輝くメダルと笑顔
ラフティング世界選手権 総合3位

5月25日～6月1日にボスニア・ヘルツェゴビナで開催されたラフティング世界大会に出場した女子日本代表チーム「ザ・リバーフェイス」が女子14チームのうち総合成績3位という結果を残し、メダルとカップを手に6月24日高井市長を表敬訪問しました。

「2023年の大会にむけ、7月から練習を再開する予定。次回は4人から6人乗りへと変更されるのでメンバーを募集している。未経験者でも大歓迎なので体験のつもりで気軽に声をかけてほしい」と次の未来を見つめていました。



市の花 サギソウ保護を評価
三縄小学校 環境大臣表彰受賞

三縄小学校(池田町)が自然環境功労者環境大臣表彰を受賞しました。

これは、阿波池田ライオンズクラブの協力のもと、2000年からサギソウの育苗、植付けなどの保護活動を続けてきたことが評価されたものです。

三縄小の岩佐辰也校長は、「保護活動を通じて地域の自然や良さを再認識し、ふるさとを誇りに思ってもらいたい」と話しました。

児童たちは「表彰されてうれしい。黒沢湿原のサギソウにきれいに咲いてほしい」と受賞を喜んでいました。